

泌尿器科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「腎細胞癌に対する外科的治療後の治療成績および転帰に関する後ろ向き観察研究」への協力のお願い

泌尿器科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2004年01月01日～2025年12月31日の間に、当科において、腎細胞癌に対する手術を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2031年12月31日

研究目的・利用方法：

本研究は、当院で腎細胞癌に対して外科的治療を受けた患者さんを対象に、手術後の治療成績や転帰を後ろ向きに解析し、予後に関連する臨床病理学的因子を明らかにすることを目的としています。診療録に記載された既存の診療情報を用いて解析を行い、得られた結果は学会発表や論文発表に利用します。個人が特定されることはありません。

研究に用いる試料・情報の項目：

本研究では、以下の診療情報を使用します。これらはすべて通常の診療で取得された情報であり、新たな検査や試料の採取は行いません。

- ・年齢、性別、既往歴、喫煙歴などの背景情報
- ・血液検査、尿検査、腎機能（eGFR）などの検査結果
- ・画像検査および臨床病期、腫瘍径、転移の有無
- ・手術内容（術式、手術時間、出血量）および術後合併症
- ・病理学的所見
- ・薬物療法の内容および有害事象
- ・再発の有無、再発部位、再発後治療、最終転帰

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2026年2月6日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科

氏名：飯沼 光司

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科

電話番号：058-230-6338

氏名：

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp